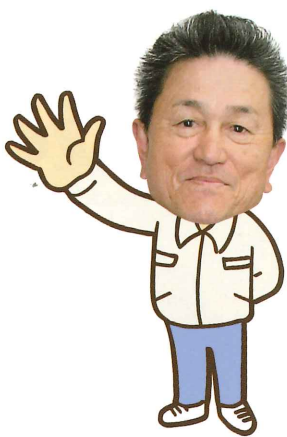


新たな未来の創造

「JA鹿児島みらい」が創造する
地域に根ざした協同組合

営農指導員による組合員訪問活動

軟弱野菜と系統直販部会の取組みについて



代表理事組合長
村山 眞一郎

組んでいます。JA共販は吉野町にある営農センターを拠点として吉田・吉野地区の生産者で構成する軟弱野菜生産者部会「優う良」がハウス施設で水菜・チンゲン菜等を主体に安心・安全な農産物の生産・供給に取組んでおります。

次にアグリタウン小山田を拠点とする一里原園芸組合がハウス施設で軟弱野菜を主体に周年供給を行っています。減化学肥料・完熟堆肥の施肥による安心・安全で健康に優しい野菜作りを目指しています。また、収穫から納品までゴールドチーン化を図り、より鮮度の良い軟弱野菜等を出荷しています。

都市農業を支える地域農業振興の取組みとJA営農指導員の営農指導活動の中で、鹿児島市民60万人に新鮮で安心・安全な野菜を提供する地産地消の取組みがとて重要となっています。鹿児島市野菜振興連絡協議会と連携しながら、消費者の安全志向に対応した農産物の生産に努め販売促進活動を展開し、消費者に信頼される産地づくりを行っています。さらに地区ごとの特性を活かした野菜の振興と生産性の高い集約的な都市型農業の確立を目指しています。管内は7グループに組織化され、312名の会員で構成されています。農産物の提供については、JAを拠点とした共販物の出荷のほか、生産農家が直接納品する直販方式で販売されています。基本は消費地に近い近郊農業の利点を活かした新鮮な野菜の提供体制となっています。

野菜の指導販売については、野菜営農指導員8名が個別、グループごとの生産指導や販売に取

組んでいます。JA独自の自己改革の柱として「農業者の所得増大と農業生産の拡大」を進めるため、地域農業ビジョンの確実な実践に取組んでいます。まず、生産性向上と品質を高め単価アップと個々の安定生産を図るため、土壌診断に基づき土づくりを徹底指導しています。定例会や定期巡回、先進地研修等は必須の指導となっております。特に次週の出荷計画を生産者ごとに提出し、市場へ1週間先の出荷予約を行い、野菜の安定供給や価格安定のため市場・消費者との信頼づくりに努めています。そのため残留農薬検査は品目・時期ごとに徹底して実施しております

ので市場から厚い信頼をいただいております。さらに農業資材を1円でも安く供給するために容器的改善や低価格資材の取扱い、予約購買の推進により農業資材価格の引下げに取組んでいます。また、農業者の高齢化は深刻な課題でありますので、認定農業者との話し合い活動や新規就農者の確保・支援、防災営農対策事業を利用した会員の規模拡大に取組んでおります。その前提として農家の経営支援が重要であり、経営分析・診断に必要な青色申告部会の育成も営農指導員の重要な活動となっています。その他、地域の特性を活かした農業振興に取組み、作物別・地域営農ビジョンに基づき、部会組織で生産された野菜を鹿児島市場やJA直売所、インショップ、系統直売所等に出荷しています。代表的な品目として白ネギ、キュウリ、ゴーヤー、カボチャ、タマネギ、葉ニンニク等が管内では生産され、市内全域に供給されております。

大型量販店や小売店、系統直売所、JA直売所、Aコープのファーマーズマーケット等、JAの共販物や直売品が店頭に並んでおりますので「JA鹿児島みらい」の名前に気づかれませんでしたら元氣印の新鮮で安心・安全な野菜たちです。是非ご賞味いただきたいと思います。

★11月の運勢★
牡羊座
3/21~4/19

【全体運】考え方が後ろ向きになりやすい期間かも。意識的に笑顔を心掛けましょう。また、感謝できることを探すと開運に
【健康運】良好。運動で体を動かすと、なおグッド
【幸運の食べ物】カボチャ

牡牛座
4/20~5/20

【全体運】あれこれ余計なことまで気にして動けなくなり、つきを逃しがち。開き直りの気持ちを大切に。花を飾るのも吉
【健康運】ストレスを感じそう。スポーツで発散を
【幸運の食べ物】ヒラメ